



妊婦さん必見！ プレママ教室に参加しませんか

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

妊娠中の体や赤ちゃんの歯の健康、妊婦健診、栄養について学びませんか。

対象者

出産予定日が平成30年6・7・8月の人

日時

1回目…3月23日(金)
午後1時30分～3時30分
2回目…4月13日(金)

午前10時～正午

※両日とも参加してください。

場所 光の森町民センター

持参品 母子健康手帳、筆記用具

申込方法 電話で申し込む

※1回目は歯科検診がありますので、歯を磨いてきてください。



消費者トラブル注意報 架空請求にご注意ください

菊陽町消費生活相談窓口 ☎(232)2112

AmazonやYahoo!などを名乗り、利用した覚えのない代金の請求をする「架空請求」に関する相談が増えています。

架空請求の手口(一例)

- 1 携帯電話のSMSで「有料サイトの登録料が未納になっている」などと送信し当日中の連絡を求め、連絡すると、コンビニでギフトカード数万円分を購入するよう指示し、別の電話番号に連絡させる。
- 2 ギフトカードの番号や返金のため、架空請求の手口(一例)と聞いて口座番号などの個人情報

を聞き出す。

最後に、購入したギフトカードを郵便ポストに投函させる。

アドバイス 当日中の連絡を求められても、身に覚えがなければ決して連絡をはいけません。一人で悩まず、家族や県の消費生活センター、町の消費生活相談窓口、警察などに相談してください。



春の全国火災予防運動 「火の用心 ことばを形に 習慣に」

総務課 交通防災係 ☎(232)2111

3月1日～7日の7日間、春の全国火災予防運動が実施されます。これからの季節は、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。防火意識を高めるため、家族や近所で火災予防について話し合しましょう。

5のちをやる7つのポイント

- 1 寝たばこは絶対やめる。
- 2 ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4 逃げ遅れを防ぐために住宅用火災報知器を設置する。
- 5 寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する。
- 6 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- 7 お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

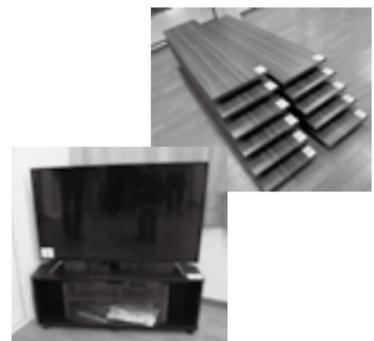


コミュニティ助成事業で備品を整備

総務課 総務法制係 ☎(232)2111

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業で、中尾区に公民館備品が整備されました。

同事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじ社会貢献広報事業費を財源として助成決定を行うもので、今後の中尾区のみならずの活性化が期待されます。



宝くじの助成で中尾公民館に整備された和機とテレビ、テレビ台

平成30年4月から町立保育所で勤務する保育士・調理員募集

職種	任用期間	勤務時間	賃金・報酬	採用人数	備考
臨時保育士	6カ月(更新あり)	月～土のうち5日 午前7時～午後6時のうち7時間45分	日給：8,140円 (担任手当：月額8,000円)	7人程度	雇用保険あり 社会保険あり 通勤手当あり*
非常勤保育士(年休代替など)	6カ月(更新あり)	不定期 午前7時～午後7時のうち4時間または6時間	時給：1,018円	7人程度	雇用保険なし 社会保険なし 通勤手当なし
臨時調理員	6カ月(更新あり)	月～土のうち5日 午前8時30分～午後5時15分	日給：6,590円	3人程度	雇用保険あり 社会保険あり 通勤手当あり*
非常勤調理員(年休代替)	6カ月(更新あり)	不定期 午前9時～午後1時15分(例)	時給：824円	3人程度	雇用保険なし 社会保険なし 通勤手当なし

*通勤手当 2km以上1,000円、10km以上2,000円

- 応募方法
平日の午前9時～午後5時に、子育て支援課保育所係に履歴書(写真付)を持参するか、郵送してください。面接日は後日連絡します。
- 申し込み・問い合わせ
〒869-1192(住所不要)
子育て支援課 保育所係 ☎(232)2202

一部損壊世帯に対する義援金の支給申請期間を平成31年3月末まで延長します

町では、一部損壊で被災当時居住していた家屋の修理費用を10万円以上負担した世帯に義援金を支給しています。

申請の受付期限は平成30年3月末を予定していましたが、県内全域で災害復旧工事の発注が集中し、施工業者不足などにより平成29年度中の工事完了が難しい世帯が数多くあるため、申請期間を1年間延長します。修理がお済みの世帯は、随時申請をお願いします。

- 申請場所 役場本館2階中会議室
- 申請期限 平成31年3月末
- 問い合わせ 菊陽町義援金対策室(福祉課内) ☎080(8594)4417

平成元年2月号から28年12月号までを製本「広報きくよう縮刷版」の追加販売

町では、「縮刷版3・4・5・6(平成元年2月号～28年12月号)」を作成しましたが、販売用在庫に余裕があるため追加販売します(広報きくよう2017年8月号に掲載したものと同じです)。

なお、この縮刷版は、各行政区に1セットずつ配布しているほか、総合政策課、西部支所、各町民センター、図書館などでも閲覧することができます。

菊陽バイパス(国道57号線)の開通など、基盤整備が進み、町が発展する様子が記録されています。



- 販売物
広報きくよう縮刷版3・4・5・6
《1セット4分冊(分売不可)》
- 販売価格
1セット 4千円
- 購入方法
①総合政策課に電話で申し込み
②総合政策課窓口で代金支払い、受け取り
※受付時間：午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

- 注意事項
・申し込みは1人につき1セットに限ります。
・先着順での販売ですので、在庫がなくなり次第受け付けを終了します。
・県外在住などで直接受け取ることができない人はご相談ください。
- 問い合わせ
総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112